

## 日帰りの秘湯「名目津温泉」 来館者30万人達成

7月31日、オープン10周年を迎えた名目津温泉の来館者が30万人に達し、記念セレモニーが行われました。

記念すべき30万人目の来場者は、藤原正光さん(平石高田)。前後賞の佐藤広見さん(田村市)、嶋原征矢子さん(上太田)とともに、市と名目津温泉管理組合から記念品が贈られました。



1\_30万人目の来場者となった藤原さん(中央)  
2\_日帰りの秘湯「名目津温泉」。皮膚病等に薬効があると知られている。

## 岳温泉から情報発信

### ヒマラヤ通りに新たな人の流れ

8月3日、岳温泉旧アークホテル跡地に整備される「(仮称)岳温泉交流広場」の工事の安全を祈願し、安全祈願祭が執り行われました。芝生広場、休憩室、トイレ、駐車場等を整備し、岳温泉・安達太良山の情報発信やイベントの開催などを通して、岳温泉に新たな人の流れを生み出します。施設は令和3年4月にオープン予定です。



1\_関係者が会し、執り行われた安全祈願祭  
2\_土地を祓い清めて、工事が無事に完了することを祈願する切幣散米

## 二本松城跡 第30次発掘調査現地説明会 江戸時代の上水遺構を確認

7月11日、二本松城跡第30次発掘調査現地説明会を開催しました。今回の調査地点は三ノ丸高石垣南側にある駐車場で、調査の結果、三ノ丸高石垣の吐水口下に水を受けるたたき石が置かれたことや上水遺構などの江戸時代の生活の痕跡を確認することができました。

説明会当日は、160人を超える歴史愛好家が訪れ、熱心に担当者の説明に耳を傾けました。



ありがとう  
心静かに手を合わす。

ヨサン イイクヨー  
0120-43-1194  
●年中無休 ●24時間受付 ●大駐車場完備

豊かな緑に囲まれた静寂な施設のなか、

祭壇 葬儀用品 お料理 花輪 贈答品

など、満足のいくサービスを提供いたします。

社の中の斎場

ほうりん

ほうりん斎場 二本松市上竹2-286-1  
ほうりん斎業ホール TEL.0243-23-5520 FAX.0243-22-7377  
東和斎場 二本松市針道字鍛冶屋敷15-1  
大山斎場 大玉村大山字玉貫19-7  
福島平野斎場 福島市飯坂町平野字大前田1-4  
TEL.024-542-6444 FAX.024-542-4960

## 中高生ボランティア「リリーバース」 ヤングパワーで地域を守る

7月20日、市内で防犯や交通安全活動に取り組む中高生ボランティア「リリーバース」の隊員に、二本松地区防犯協会連合会および二本松署から隊員証が交付されました。隊員84人を代表し、リーダーの後藤真悟さんは、「高校生活最後の年になるので、みんなと協力して地域のために精一杯尽力していきたいです。」と抱負を語ってくれました。



## 安全・安心な二本松へ 災害時に市民を守る

いつ起こるとも分からない災害時を想定し、市民の安全を守るための協定を締結しました。

### 大規模災害時における物資の 緊急輸送等に関する協定



7月14日、全国的なネットワークを持つ一般社団法人AZ-COM丸和・支援ネットワーク(東京都千代田区)および株式会社丸や運送(市内中里)と協定を締結しました。

大規模災害が発生した際には、物資の円滑な輸送に加えて、輸送拠点の運営などを市と協力して行います。



左から、佐藤仁代表取締役社長(株式会社丸や運送)、三保市長、和佐見勝理事長(一般社団法人AZ-COM丸和・支援ネットワーク)

### 災害時等における宿泊施設の 提供等に関する協定



7月28日、福島県旅館ホテル生活衛生同業組合岳支部およびアーバンホテル二本松を運営する株式会社ポラリス、ウッディハウスとうわを運営する株式会社ウッディ振興社と協定を締結しました。

災害時には、妊婦や高齢者、障がい者などのうち、特に支援が必要な人の避難先として、避難所での密集を避ける「分散型避難」の一助となります。



左から、三本木伸一支配人(アーバンホテル二本松)、本多工常務取締役(株式会社ポラリス)、三保市長、鈴木安一支部長(県旅館ホテル生活衛生同業組合岳支部)、安部敏弘代表(株式会社ウッディ振興社)

日帰り温泉のお客様に朗報!!!

密を避けた、

「大型休憩所」 9/1オープン!

雑魚寝も大歓迎!



二本松市岳温泉1-7 ☎0243-24-5234